3　総合評価に関する事項

⑴　総合評価落札方式の仕組み　本工事の総合評価落札方式は、確認資料の提出に併せて総合評価提案資料を提出し、当該資料に記載された技術提案内容の評価による技術評価点と、入札書の価格により算出される価格評価点とを加算した総合評価点が最も高い者を落札者とする総合評価落札方式である。

その概要を下記に示すが、具体の技術的要件及び入札時の評価に関する基準については、入札説明書による。

⑵　評価項目　工事目的物の性能・機能に関する事項の性能・機能の「杭の品質確保」、社会的要請に関する事項の特別な安全対策の「安全対策」及び環境対策の「周辺環境の保全対策」を評価項目とする。

⑶　評価項目内容　技術提案は、評価項目毎に２提案以内とし、３提案以上の場合はその評価項目の提案を全て不採用（０点）とする。技術提案が１提案もない場合は、標準案での施工も可とする。なお、技術提案の枚数は、提案数に係らず説明図面及び写真等を含み評価項目毎にＡ４版片面２枚以内、全体でＡ４版片面６枚以内とし、規定枚数を超えた場合は不採用とする。

※技術提案の実施において第三者との協議が必要な提案については採用しない。

※技術提案のうち、過度に費用がかかると発注者が判断したものは採用しない。

①　性能・機能「杭の品質確保」　鋼管ソイルセメント杭の品質確保のための杭の建込みにおける設置位置の精度確保方法について期待できる効果を含め記述する。

②　特別な安全対策「安全対策」　資材運搬等の一般道使用時の交通安全対策について、期待できる効果を含めて記述する。

※交通保安要員の追加配置に関する技術提案は採用しない。

③　環境対策「周辺環境の保全対策」　周辺環境への配慮すべき項目・対策（騒音、振動、粉じん）について期待できる効果を含め記述する。

※遮音壁の追加設置に関する技術提案は採用しない。

⑷　評価項目の評価基準

①　優：技術提案が適切であり、優れた工夫がみられる。

②　良：技術提案が適切であり、工夫がみられる。

③　可：技術提案が適切であるが、標準的である。

④　不可：技術提案が求めた内容に合致していない。若しくは、提案内容が不適切である。

⑸　評価点の付与方法　評価点の付与方法は、評価者が３⑷評価項目の評価基準に基づき絶対評価した評価結果を下記の項目別配点の平均点で評価し付与する。（判定方法）

①　性能・機能「杭の品質確保」
　項目別配点　優40点、良20点、可０点、不可０点

②　特別な安全対策「安全対策」
　項目別配点　優30点、良15点、可０点、不可０点

③　環境対策「周辺環境の保全対策」
　項目別配点　優30点、良15点、可０点、不可０点

⑹　落札者の決定方法　総合評価提案資料に記載された内容の評価による技術評価点に係数αを乗じた値と契約制限価格の範囲内にある入札書の価格による価格評価点に0.5を乗じた値とを加算した総合評価点の最も高い者を落札者とする。

総合評価点数の算出方法は、以下のとおりとする。

①　総合評価点：（技術評価点×α）＋（価格評価点×0.5）
　αの値は「0.2」とする。

②　技術評価点：各評価項目における項目別配点の合計点（満点100点）

③　価格評価点：０（０≦Ｐ＜0.5Ｌ）
　（（Ｐ／Ｌ×100）－50）／（Ｘ／Ｌ－0.5）（0.5Ｌ≦Ｐ＜Ｓ）
　100－200（Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ）（Ｓ≦Ｐ≦1.0Ｌ）
　ここに、Ｐ：入札書に記載の価格（入札価格）　Ｌ：契約制限価格　Ｘ：調査基準価格以上の最低入札価格　Ｓ：調査基準価格
　ただし、入札価格が全て調査基準価格を下回る場合は、Ｘ／ＬをＳ／Ｌとする。

⑺　３⑹において、総合評価点の最も高い者が２人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑻　配置技術者に関する事項　申請書に記載された配置予定技術者の配置が困難となった場合に、評価の対象とした配置予定技術者の評価を満たさない技術者が配置された場合は、請負工事成績評定点を10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。

⑼　技術提案の履行に関する事項　受注者の責により入札時の提案内容を満足できない場合は、その程度により請負工事成績評定点を10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。

⑽　技術提案にあたっての留意事項　技術提案書の作成にあたっては、特記仕様書、設計図書等に記載の制約条件等を十分に確認のうえ作成すること。条件を満足しない提案については、不採用とする。

4　入札手続等

⑴　担当部局　〒105―6011 東京都港区虎ノ門４丁目３番１号　城山トラストタワー11Ｆ
　中日本高速道路株式会社　東京支社　総務企画部　契約チーム　電話03―5776―5600（代表）

⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法等
　入札参加希望者には、入札説明書、入札公告の写し、契約書（案）、入札者に対する指示書、図面、仕様書、単価表及び割掛対象表（以下「設計図書等」という。）を交付する。

①　交付期間　平成26年６月２日（月）から平成26年９月５日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで

②　交付場所　４⑴に同じ。

③　交付方法　設計図書等は、ＣＤ－Ｒにより無料で交付する。

⑶　申請書、確認資料及び参加希望者が共同企業体を構成する場合の共同企業体協定書（案）及び技術提案資料（以下「申請書等」という。）の提出期間及び方法等

①　提出期間　平成26年６月２日（月）から平成26年７月２日（水）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで

②　提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、電子データの容量が合計２ＭＢを超える場合又は契約責任者へ届出を行った場合は、４⑶①の期間に、４⑴に郵送すること。（郵便書留に限る。）

⑷　開札（入札執行）の日時及び場所

①　電子入札による入札　平成26年９月３日（水）から平成26年９月５日（金）までの午前10時から午後４時まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

②　郵送による入札（紙入札参加の届出を行った場合）　平成26年９月５日（金）午後４時までに４⑴に郵送すること。（郵便書留に限る。）

③　開札日時　平成26年９月８日（月）午前10時00分

④　場所　東京都港区虎ノ門４丁目３番１号　城山トラストタワー７Ｆ　中日本高速道路株式会社　東京支社　入札室

5　その他

⑴　契約の手続において使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　免除

②　契約保証金　納付
　ただし、有価証券の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の行った入札、申請書等に虚偽の記載をした者の行った入札及び入札に関する条件に違反した者の行った入札は無効とする。また、入札時に単価表の提出のない者の行った入札は無効とする。なお、提出された単価表を審査した結果、真摯な見積りを行っていないと認められたときは、その者の行った入札を無効とする場合がある。なお、無効の入札を行った者を落札者としていた場合は落札決定を取り消すものとする。